

第二期宮崎市子ども・子育て支援プラン推進施策 内部評価表【令和3年度実績と令和4年度中間目標値に対する達成状況】

「第五次宮崎市総合計画の施策評価」における内部評価の方法を参考に、各項目の令和4年度中間目標値に対する令和3年度実績での達成率を点数化し、各推進施策の平均点を算出し評価した。（達成率の点数化については、子育て支援課にて基準を定めた。）

推進施策1－（1）教育・保育内容の質の向上														
担当課	項目	総合計画で指標に位置づけ	第二期						実績にコロナが影響	新型コロナウイルスの影響と対策ほか	全項目の平均点	3.7	内部評価	b 取組がやや遅れている。
			令和2年度 実績	令和3年度			令和4年度 中間目標値	令和6年度 最終目標値						
保育幼稚園課	1 再就職支援による潜在保育士の累計確保数		41人	80人	80.0%	4	100人	140人		影響なし	補足コメント ・達成率が低い項目「2 保育会及び幼稚園協会研修（市補助）の年度ごとの累計参加人数」については、新型コロナウイルスの影響を受けながらも、オンラインを活用した研修会を開催するなどして対応し、前年度と比較すると参加人数は大幅に増加した。			
保育幼稚園課	2 保育会及び幼稚園協会研修（市補助）の年度ごとの累計参加人数		298人	1,121人	54.7%	2	2,050人	2,150人	★	新型コロナウイルスにより、各研修会の参加人数が少なかった。ZOOMを活用し、コロナ禍においても開催できるようにした。				
保育幼稚園課	3 定期指導監査の実施率		100.0%	100.0%	100.0%	5	100.0%	100.0%		新型コロナウイルスにより、実地監査ができなかった施設は書面検査で対応した。				

推進施策1－（2）認定こども園、幼稚園、保育所と小学校との連携の推進														
担当課	項目	総合計画で指標に位置づけ	第二期						実績にコロナが影響	新型コロナウイルスの影響と対策ほか	全項目の平均点	4.0	内部評価	a 概ね目標を達成している。
			令和2年度 実績	令和3年度			令和4年度 中間目標値	令和6年度 最終目標値						
保育幼稚園課	1－① 小学校との連携体制が図れた施設（%）		73.7%	78.2%	78.2%	3	100.0%	100.0%		新型コロナウイルスにより、交流や行事への参加の機会は減ったがZOOMやDVDでの新たな交流も始まっている。	補足コメント ・達成率が低い項目は、「1－①小学校との連携体制が図れた施設（%）」と「1－② 小学校行事等への参加等が定着した施設数（%）」だが、新型コロナウイルスの影響で交流の機会が減る中、オンラインや動画を活用しての取組が進んでおり、実績としては前年度よりも割合が上昇した。			
保育幼稚園課	1－② 小学校行事等への参加等が定着した施設数（%）		73.7%	78.2%	78.2%	3	100.0%	100.0%		新型コロナウイルスの影響で研修会に参加できなかった施設も動画を見てもらい、全施設と情報共有している。				
保育幼稚園課	2－① スタートカリキュラムを実施する小学校数		100.0%	100.0%	100.0%	5	100.0%	100.0%		影響なし				
保育幼稚園課	2－② アプローチカリキュラムを実施する施設数（%）（認定こども園、幼稚園、保育所）		100.0%	100.0%	100.0%	5	100.0%	100.0%		影響なし				

第二期宮崎市子ども・子育て支援プラン推進施策 内部評価表【令和3年度実績と令和4年度中間目標値に対する達成状況】

「第五次宮崎市総合計画の施策評価」における内部評価の方法を参考に、各項目の令和4年度中間目標値に対する令和3年度実績での達成率を点数化し、各推進施策の平均点を算出し評価した。（達成率の点数化については、子育て支援課にて基準を定めた。）

推進施策2-（1）地域における子育て支援の推進														
担当課	項目	総合計画で指標に位置づけ	第二期						実績にコロナが影響	新型コロナウイルスの影響と対策ほか	全項目の平均点	2.8	内部評価	— ※評価できない
			令和2年度 実績	令和3年度			令和4年度 中間目標値	令和6年度 最終目標値						
子育て支援課	1 地域子育て支援センター延べ相談件数		6,458件	5,554件	66.5%	2	8,352件	8,078件	★	新型コロナウイルス感染拡大により利用者が減少し、目標を達成することができなかったが、高岡地域子育て支援センター（直営）でオンラインによる子育て相談を開始した。	補足コメント ※点数が3点以下かつ新型コロナの影響を受けた項目が過半数を占めるため、評価できない。 ・達成率が低い項目は、いずれも地域子育て支援センターに関連するもので、新型コロナの影響を受けて実績が目標値を大きく下回っている。 ・その中で、子育て支援センターについては、未就学児とその保護者の交流の場を確保する観点から、令和4年1月以降「感染急増圏域（赤圏域）」に指定された場合でも、施設規模に応じた定員により利用人数を制限したうえで、施設運営を継続する方針とし、開館を継続した。 ・達成率が高い項目は、「3-② ファミリー・サポート・センター延べ活動件数」で、令和2年度に「ファミリー・サポート・センター利用促進事業」の開始に伴い活動件数が大幅に増加しており、令和3年度も「ファミリー・サポート・センター利用料補助事業」により増加傾向が続いている。 ・以上の状況を踏まえ、プランの中間見直しにおいて、目標値の修正、または項目の見直しが必要が検討が必要である。			
子育て支援課	2 地域子育て支援センター親子講座の参加者数		27,964人	27,628人	58.9%	2	46,893人	45,345人	★	新型コロナウイルス感染拡大により、各講座の定員を減らしたため、目標達成できなかった。				
子育て支援課	3-① 地域子育て支援センター延べ利用者数	○	86,296人	76,796人	58.5%	2	131,244人	126,936人	★	新型コロナウイルス感染拡大の第4波（5/6～5/31）と第5波（8/7～9/30）の施設休館、第6波中は施設は休館しなかったものの、地区交流センターで実施している4つの子育て交流ひろばは休館となり、開設日数が減少したこと、また利用者による利用控えもあり、目標を達成することができなかった。				
子育て支援課	3-② ファミリー・サポート・センター延べ活動件数	○	7,412件	9,865件	290.2%	5	3,399件	3,818件		育児援助者養成講習会の開催回数及び参加人数が減少したものの、利用料の一部を補助（多子・ひとり親世帯等 1時間当たり700円、その他世帯 1時間当たり600円）している等の理由で、活動件数は増加している。				

推進施策2-（2）ワーク・ライフ・バランスの推進														
担当課	項目	総合計画で指標に位置づけ	第二期						実績にコロナが影響	新型コロナウイルスの影響と対策	全項目の平均点	2.0	内部評価	— ※評価できない
			令和2年度 実績	令和3年度			令和4年度 中間目標値	令和6年度 最終目標値						
文化・市民活動課	1 宮崎市ワークライフバランス企業同盟加盟事業所数	○	20件	20件	68.97%	2	29件	37件	★	同盟加盟のために受講を必要としているワークライフバランス推進講座（年2回開催予定）が、年1回しか開催できなかった。	補足コメント ※点数が3点以下かつ新型コロナの影響を受けた項目が過半数を占めるため、評価できない。 ・ワークバランス同盟企業については、令和3年度中に1社の加盟があったが、既に加盟のあった1社が廃業したため、実績の増加につながらなかった。 ・新型コロナの影響を受けずに達成率が低かった「3教育・保育施設等の入所相談窓口における保育士・子育て支援員配置数」については、年度途中で職員が退職したことにより新たに採用した3名について、採用時期が遅かったこと、また講習が8日間に及ぶことなどから受講のタイミングが合わず未受講となったものである。結果として、7名の職員は配置していたが、うち3名が子育て支援員の資格を有していないため、達成率が下がる要因となった。			
保育幼稚園課	2 延長保育の利用者数		1,539人	1,684人	68.15%	2	2,471人	2,345人	★	新型コロナウイルス感染症の影響による登園自粛や早めのお迎え要請等を行った結果、延長保育の利用が減少したと推測される。				
保育幼稚園課	3 教育・保育施設等の入所相談窓口における保育士・子育て支援員配置数		6人	4人	66.67%	2	6人	6人		影響なし				

第二期宮崎市子ども・子育て支援プラン推進施策 内部評価表【令和3年度実績と令和4年度中間目標値に対する達成状況】

「第五次宮崎市総合計画の施策評価」における内部評価の方法を参考に、各項目の令和4年度中間目標値に対する令和3年度実績での達成率を点数化し、各推進施策の平均点を算出し評価した。（達成率の点数化については、子育て支援課にて基準を定めた。）

推進施策2－（3）ひとり親家庭の自立支援														
担当課	項目	総合計画で指標に位置づけ	第二期						実績にコロナが影響	新型コロナウイルスの影響と対策	全項目の平均点	3.5	内部評価	b 取組がやや遅れている。
			令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和3年度 中間目標値に対する達成率	令和3年度 点数	令和4年度 中間目標値	令和6年度 最終目標値						
子育て支援課	1 自立支援相談延べ件数（就労・貸付等）		668件	229件	28.3%	1	810件	830件		影響なし	補足 コメント		・達成率が低い項目は、「1 自立支援相談延べ件数（就労・貸付等）」だが、これは、①令和2年4月から採用した徴収員2名が、償還に関する相談を受けるようになったため、実績件数に含まれなくなったこと、②令和3年度においては、低所得の子育て世帯に対する世帯生活支援特別給付金（児童1人あたり5万円）や、子育て世帯への臨時特別給付金（児童1人あたり10万円）等の給付があったことにより貸付に関する相談が減ったことなどが要因と思われる。 また、③児童に関する相談のうち、教育資金等に関する相談が9割程度であるが、令和2年度からの国による高等学校等就学支援金の改正に伴う私立高校授業料の実質無償化も相談件数が減少していることも要因として考えられる。	
子育て支援課	2－① 学習支援事業参加者数	○	73人	74人	70.5%	3	105人	115人	★	感染拡大防止のため、休校や時間変更等を行い、リモート授業も活用した。また、学生ボランティアの活動制限の際には、社会人ボランティアが対応した。				
子育て支援課	2－② ひとり親家庭の医療費助成		令和2年度から小中学生のみ自己負担額0円	継続	達成	5	継続	継続		影響なし				
子育て支援課	3 資格取得者の就業率（※）		93.0%	90.0%	112.5%	5	80.0%	85.0%		影響なし				

推進施策2－（4）障がい児など特別な支援が必要な子どもに対する施策の充実														
担当課	項目	総合計画で指標に位置づけ	第二期						実績にコロナが影響	新型コロナウイルスの影響と対策	全項目の平均点	4.2	内部評価	a 概ね目標を達成している。
			令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和3年度 中間目標値に対する達成率	令和3年度 点数	令和4年度 中間目標値	令和6年度 最終目標値						
親子保健課	1 乳幼児発達相談延べ人数		179件	254件	87.6%	4	290件	290件	★	参加者や地域保健課の地区担当保健師等の人数を制限したり、集団遊びの内容を工夫する等、感染防止対策を講じながら実施した。	補足 コメント		・達成率が低い項目は、「3－② 障がい児等療育支援延べ支援件数」だが、新型コロナ感染拡大防止のため、訪問、施設支援において制限を受けたことから支援件数が減少したものである。	
親子保健課	2 宮崎市総合発達支援センター利用者数（診療部）		22,558人	22,800人	103.6%	5	22,000人	22,000人		診療人数を制限するなど感染防止対策を講じながら実施した。				
学校教育課	3－① 授業スタッフ、スクールサポーター、生活・学習アシスタントの配置人	○	139人	155人	114.0%	5	136人	136人		影響なし				
障がい福祉課	3－② 障がい児等療育支援延べ支援件数		637件	600件	66.7%	2	900件	900件	★	新型コロナ感染拡大防止のため、訪問、施設支援において制限を受けたことから支援件数が減少した。				
学校教育課	4－① 特別支援教育連絡会の開催回数		41回	67回	134.0%	5	50回	50回		各中学校区において、新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら実施した。				
障がい福祉課	4－② 宮崎市自立支援協議会（子ども支援部会）の開催回数		7回	10回	83.3%	4	12回	12回		新型コロナ感染拡大を受け、一堂に会する形での会議は開催できないこともあったが、オンラインを活用するなどして開催した。				

第二期宮崎市子ども・子育て支援プラン推進施策 内部評価表【令和3年度実績と令和4年度中間目標値に対する達成状況】

「第五次宮崎市総合計画の施策評価」における内部評価の方法を参考に、各項目の令和4年度中間目標値に対する令和3年度実績での達成率を点数化し、各推進施策の平均点を算出し評価した。（達成率の点数化については、子育て支援課にて基準を定めた。）

推進施策3-（1）安全・安心な活動場所など、子どもの健全な発達のための良質な環境整備														
担当課	項目	総合計画で指標に位置づけ	第二期						実績にコロナが影響	新型コロナウイルスの影響と対策	全項目の平均点	3.5	内部評価	b 取組がやや遅れている。
			令和2年度 実績	令和3年度			令和4年度 中間目標値	令和6年度 最終目標値						
				実績	中間目標値に対する達成率	点数								
子育て支援課	1-①児童館・児童センター延べ利用者数		150,821人	173,607人	53.6%	2	324,000人	326,000人	★	感染拡大の第4波（5/6～5/31）と第5波（8/7～9/30）の約3ヶ月間施設を休館したが、令和4年1月からは赤圏域に指定されても感染対策を講じて開館する方針で運営することとした。	補足 コメント	・達成率が低い項目は、いずれも新型コロナウイルスの影響を受けてのものである。 ・その中で、児童館・児童センターについては、子どもの安全・安心な活動場所を確保する観点から、令和4年1月以降「感染急増圏域（赤圏域）」に指定された場合でも、施設規模に応じた定員により利用人数を制限したうえで、施設運営を継続する方針とし、開館を継続した。 ・以上の状況を踏まえ、プランの中間見直しにおいて、目標値の修正、または項目の見直しが必要か検討が必要である。 ・「2-① 児童遊園、児童広場、ちびっ子広場の数」の1減については、ちびっ子広場の土地の持ち主である事業者が事業を終了し、土地の維持管理が困難となったため、ちびっ子広場廃止届けを提出したことによるもの。		
子育て支援課	1-②児童館・児童センターで実施した講座・行事等の参加者数		2,164人	3,191人	47.8%	2	6,680人	6,680人	★	感染拡大の第4波（5/6～5/31）と第5波（8/7～9/30）の約3ヶ月間施設を休館したが、令和4年1月からは赤圏域に指定されても感染対策を講じて開館する方針で運営することとした。				
子育て支援課	2-① 児童遊園、児童広場、ちびっ子広場の数		50か所	49か所	96.1%	5	51か所	51か所		影響なし				
子育て支援課	2-② 児童プール延べ利用者数		開催中止	9,202人	57.0%	2	16,151人	12,507人	★	7月8日から8月24日まで開設予定であったが、感染拡大を受け8月5日をもって閉鎖した。				
学校教育課	3 教育支援教室の設置数		6か所	6か所	100.0%	5	6か所	6か所		影響なし				
子育て支援課	4 子ども食堂に取り組んでいる地域数		17地域	19地域	100.0%	5	19地域	22地域		感染拡大を受け、使用施設が閉鎖するなど大きな影響を受けたが、フードパントリーと呼ばれる食材配布を行うなどして、子どもたちの見守りを継続する団体もあった。				

推進施策3-（2）放課後の子どもの居場所の確保【新・放課後子ども総合プラン】														
担当課	項目	総合計画で指標に位置づけ	第二期						実績にコロナが影響	新型コロナウイルスの影響と対策	全項目の平均点	3.8	内部評価	b 取組がやや遅れている。
			令和2年度 実績	令和3年度			令和4年度 中間目標値	令和6年度 最終目標値						
				実績	中間目標値に対する達成率	点数								
生涯学習課	1-① 放課後児童クラブ数		54か所	55か所	101.9%	5	54か所	54か所		影響なし	補足 コメント	・達成率が特に低い項目は、「3 放課後児童クラブの待機者数」だが、令和2年4月からの利用申請に関して、保護者の就労要件の一部緩和を行っており、これにより、利用申請件数が増え、待機児童数が増えたことが要因である。		
生涯学習課	1-② 放課後子ども教室数		24か所	24か所	92.3%	5	26か所	27か所		影響なし				
生涯学習課	2 放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体型の数		3か所	4か所	80.0%	4	5か所	7か所		新型コロナウイルス感染拡大防止のため、児童クラブと子ども教室の交流を行うことが困難であった。				
生涯学習課	3 放課後児童クラブの待機児童数	○ (目標値に ずれ)	146人	138人	17.4%	1	24人	0人		影響なし				

第二期宮崎市子ども・子育て支援プラン推進施策 内部評価表【令和3年度実績と令和4年度中間目標値に対する達成状況】

「第五次宮崎市総合計画の施策評価」における内部評価の方法を参考に、各項目の令和4年度中間目標値に対する令和3年度実績での達成率を点数化し、各推進施策の平均点を算出し評価した。（達成率の点数化については、子育て支援課にて基準を定めた。）

推進施策4-（1）妊娠・出産期からの親子の成長への切れ目ない支援														
担当課	項目	総合計画で指標に位置づけ	第二期						実績にコロナが影響	新型コロナウイルスの影響と対策	全項目の平均点	4.8	内部評価	a
			令和2年度実績	令和3年度実績	令和3年度中間目標値に対する達成率	点数	令和4年度中間目標値	令和6年度最終目標値						概ね目標を達成している。
親子保健課	1-① 特定不妊治療費助成件数	○	403件	657件	164.3%	5	400件	400件		影響なし	補足コメント		・「1-① 特定不妊治療費助成件数」については、一部対象者に対し、年齢制限や回数制限の緩和を行ったため、実績が増加したと思われる。 ・新型コロナウイルスの影響を受けて、「2-② 母子訪問指導数（延べ）」は例年よりも減少したが、母子の孤立化を防ぐため電話や来所等での対応を行ったことで、2-③ 母子保健指導数（延べ）が増加した。	
親子保健課	1-② 産婦健診受診率	○（目標値にずれ）	96.3%	96.1%	106.8%	5	90.0%	93.0%		影響なし				
親子保健課	2-① 親子健康手帳交付数		3,200件	3,103件	91.3%	5	3,400件	3,400件		影響なし				
親子保健課	2-② 母子訪問指導数（延べ）		5,524人	4,900人	81.7%	4	6,000人	6,000人	★	保健師がコロナ対応も担っており、訪問できる日数が限られていることも影響し、訪問数は例年より減少している。				
親子保健課	2-③ 母子保健指導数（延べ）		14,792人	15,036人	100.2%	5	15,000人	15,000人		訪問できる日数が限られている分、電話や来所等での対応し、保健指導数は例年より増加している。				
保健医療課	3 夜間急病センター開設日数		365日	365日	100.0%	5	365日	365日		影響なし				

推進施策4-（2）子どもの健康の保持と増進														
担当課	項目	総合計画で指標に位置づけ	第二期						実績にコロナが影響	新型コロナウイルスの影響と対策	全項目の平均点	4.5	内部評価	a
			令和2年度実績	令和3年度実績	令和3年度中間目標値に対する達成率	点数	令和4年度中間目標値	令和6年度最終目標値						概ね目標を達成している。
親子保健課	1 子ども医療費助成事業の継続		対象を小中学生までに拡大	継続	達成	5	継続	継続		影響なし	補足コメント		・達成率が低い項目は、「4 思春期健康教育推進事業」における講師派遣回数で、新型コロナウイルスの影響により、講師の派遣が中止となったことが要因である。	
親子保健課	2-① 予防接種率（麻疹、風疹混合ワクチン）1歳		99.2%	97.3%	100.3%	5	97.0%	100.0%		影響なし				
親子保健課	2-② 予防接種率（麻疹、風疹混合ワクチン）5-6歳		95.1%	94.9%	97.8%	5	97.0%	100.0%		影響なし				
親子保健課	3-① 3歳6か月児健康診査受診率		101.6%	95.7%	97.7%	5	98.0%	98.5%		コロナ陽性者や濃厚接触者を理由に自宅待機や外出自粛、集団健診の受診控え等が生じる中で、感染防止対策を徹底しながら会場の見直しや健診回数を増やす等、効率よく健診を運営、実施した。				
健康支援課	3-② 虫歯のない3歳児の割合		87.5%	91.4%	101.6%	5	90.0%	92.0%		影響なし				
保健給食課	4 思春期健康教育推進事業における講師派遣回数		58回	63回	68.5%	2	92回	92回	★	新型コロナウイルスの影響により、7回の派遣が中止となった。				

第二期宮崎市子ども・子育て支援プラン推進施策 内部評価表【令和3年度実績と令和4年度中間目標値に対する達成状況】

「第五次宮崎市総合計画の施策評価」における内部評価の方法を参考に、各項目の令和4年度中間目標値に対する令和3年度実績での達成率を点数化し、各推進施策の平均点を算出し評価した。（達成率の点数化については、子育て支援課にて基準を定めた。）

推進施策5－（1）子どもの貧困対策の推進														
担当課	項目	総合計画で指標に位置づけ	第二期						実績にコロナが影響	新型コロナウイルスの影響と対策	全項目の平均点	4.1	内部評価	a
			令和2年度実績	令和3年度実績	令和3年度中間目標値に対する達成率	点数	令和4年度中間目標値	令和6年度最終目標値						概ね目標を達成している。
子育て支援課	1－① 学習支援事業参加者数	○	128人	146人	88.5%	4	165人	179人	★	感染拡大防止のため、休校や時間変更等を行い、リモート授業も活用した。また、学生ボランティアの活動制限の際には、社会人ボランティアが対応した。	補足コメント	・達成率が低い項目は、「4－② 家庭教育学級受講者数」及び「4－③ 地域の行事への参加率（小学生）」、「4－④ 地域の行事への参加率（中学生）」だが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため行事等が中止になったことなどが要因と思われる。 ・1－②、1－③のSSWによる対応や、2－②の子ども支援員による対応については、新型コロナの影響で家庭訪問ができない時期もあったが、電話相談に切り替えるなど、柔軟な対応で支援を継続し、前年度よりも実績が向上した。なお、1－②、1－③については、中間目標値を上回る実績となっている。		
学校教育課	1－② SSWによる対応実績のある小学校の割合（小学校）		94.0%	93.6%	110.1%	5	85.0%	95.0%		家庭訪問や学校での面談が行えない時期もあったが、電話相談で対応するなどの工夫を行った。				
学校教育課	1－③ SSWによる対応実績のある小学校の割合（中学校）		92.0%	100.0%	119.0%	5	84.0%	92.0%		家庭訪問や学校での面談が行えない時期もあったが、電話相談で対応するなどの工夫を行った。				
親子保健課	2－① 産婦健診受診率	○	96.3%	96.1%	106.8%	5	90.0%	93.0%		影響なし				
社会福祉第一課	2－② 子ども支援員による支援実績		45人	67人	84.8%	4	79人	117人		支援対象者への家庭訪問を自粛し、緊急性の高い場合を除き、原則電話相談での支援を実施。				
子育て支援課	3 資格取得者の就業率（※）		93.0%	90.0%	112.5%	5	80.0%	85.0%		影響なし				
子育て支援課	4－① 子ども食堂に取り組んでいる地域数		17地域	19地域	100.0%	5	19地域	22地域		感染拡大を受け、使用施設が閉鎖するなど大きな影響を受けたが、フードパントリーと呼ばれる食材配布を行うなどして、子どもたちの見守りを継続する団体もあった。				
生涯学習課	4－② 家庭教育学級受講者数		0人	1,855人	61.8%	2	3,000人	3,000人	★	感染状況によっては実施を中止する期間もあったが、オンライン開催するなど工夫しながら開催された。				
学校教育課	4－③ 地域の行事への参加率（小学生）	○	64.4%	54.4%	76.6%	3	71.0%	71.0%	★	全国平均より若干下回っているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため行事は中止などがあり、影響はあると考えられる。				
学校教育課	4－④ 地域の行事への参加率（中学生）	○	41.8%	37.9%	79.0%	3	48.0%	48.0%	★	全国平均より若干下回っているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため行事は中止などがあり、影響はあると考えられる。				

推進施策5－（2）虐待などのない社会づくりに向けた取組の推進														
担当課	項目	総合計画で指標に位置づけ	第二期						実績にコロナが影響	新型コロナウイルスの影響と対策	全項目の平均点	1.5	内部評価	－
			令和2年度実績	令和3年度実績	令和3年度中間目標値に対する達成率	点数	令和4年度中間目標値	令和6年度最終目標値						※評価できない
子育て支援課	1 要保護児童対策地域協議会における会議数		62回	57回	60.0%	2	95回	113回	★	新型コロナウイルス感染症の影響により、関係機関連絡会議（1回）を中止した。また、複数の関係機関が集まるケース会議の開催が減少した。	補足コメント	・「1 要保護児童対策地域協議会における会議数」については、中間目標値に対し、達成率が大きく下回っているが、令和4年度から「子ども家庭総合支援拠点」を設置したことにより、体制が強化され、会議の開催数が増加する見込み。これにより、関係機関との連携もより強化される。 ・「2 出前講座等虐待防止啓発活動数」については、出前講座の対象となる会合、研修会等が中止となっており、中間目標値を大きく下回る実績となっている。		
子育て支援課	2 出前講座等虐待防止啓発活動数		6回	9回	23.7%	1	38回	57回	★	新型コロナウイルス感染症の影響で会合自体が中止となっており、出前講座等の申込みが減少した。				